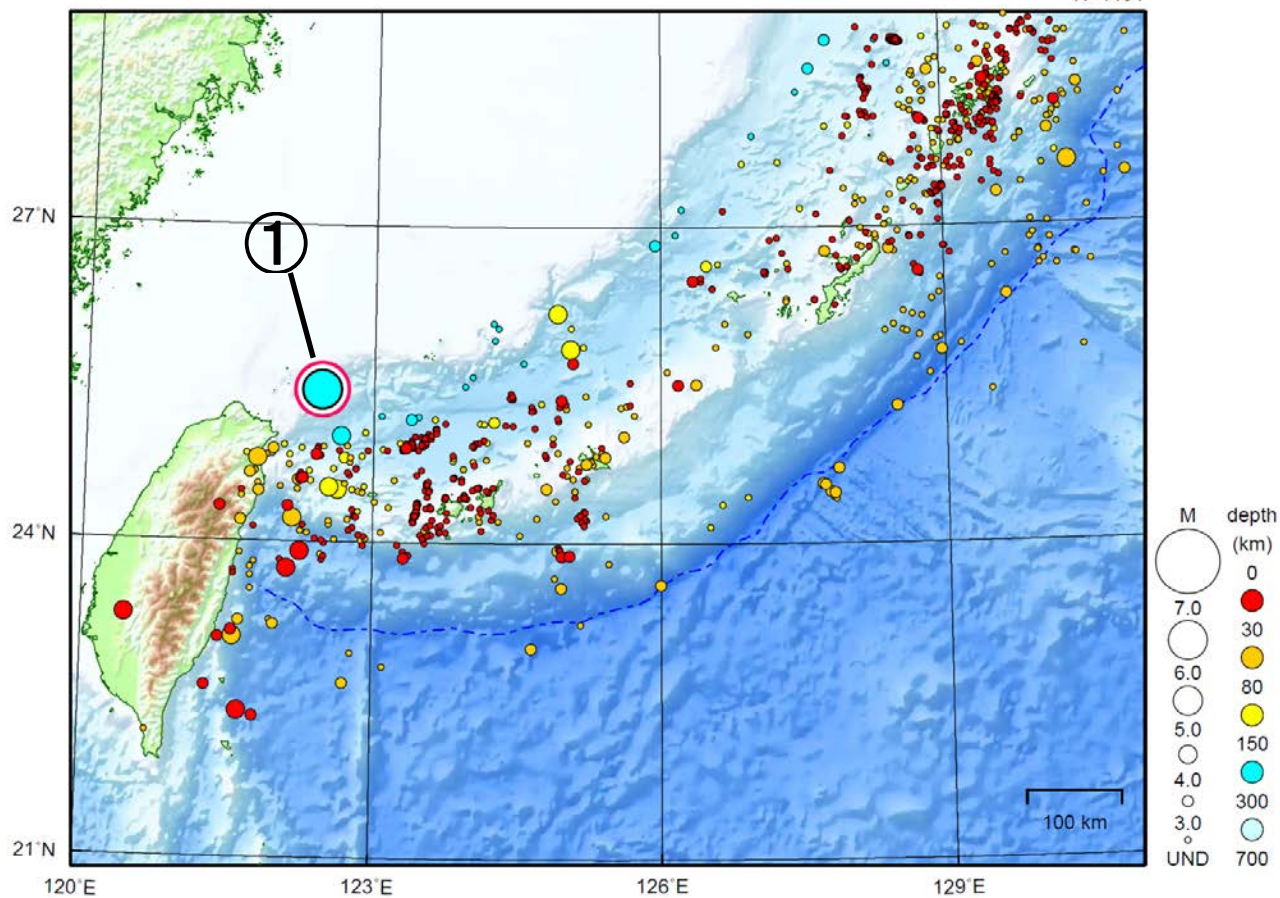


沖縄地方

2014/12/01 00:00 ~ 2014/12/31 24:00

N=1191



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 12月11日に石垣島北西沖で M6.1 の地震（最大震度 2）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

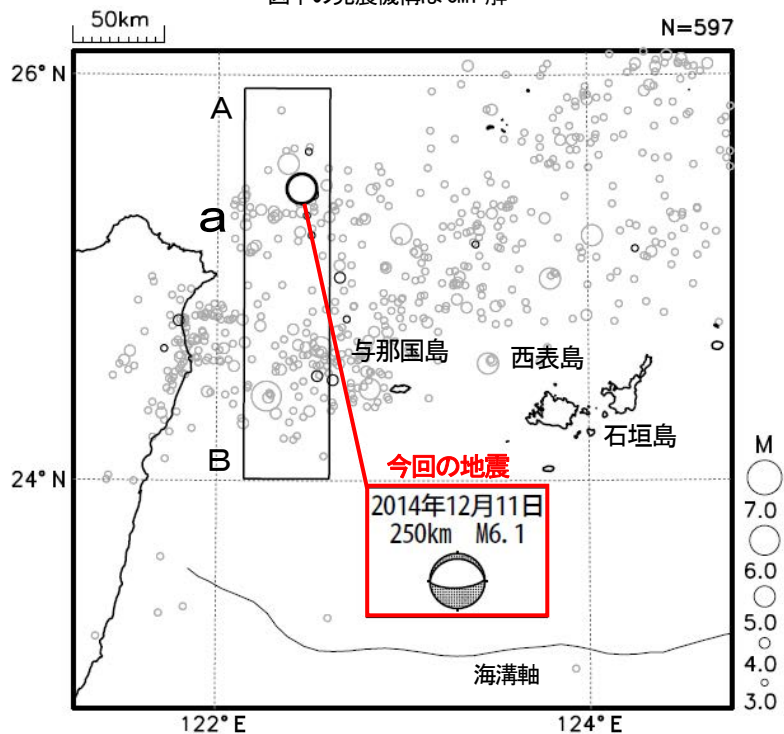
12月11日 石垣島北西沖の地震

震央分布図

(2010年4月1日～2014年12月31日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 3.0$)

2014年12月の地震を濃く表示

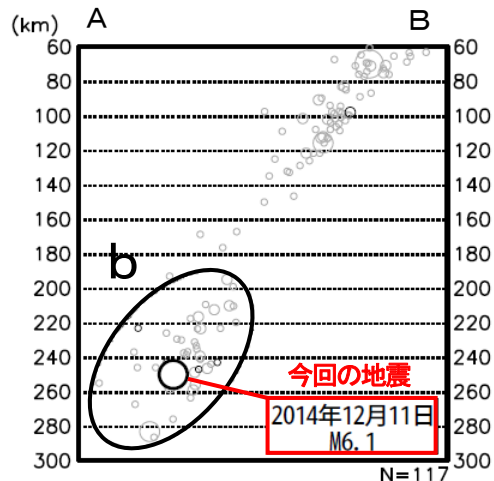
図中の発震機構は CMT 解



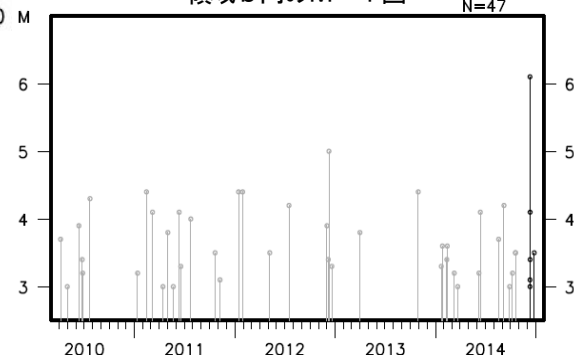
2014年12月11日06時03分に石垣島北西沖（与那国島の北北西約120km）の深さ250kmでM6.1の地震（最大震度2）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）はフィリピン海プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2010年4月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M6.0以上の地震の発生は初めてである。

領域a内の断面図（A－B投影）

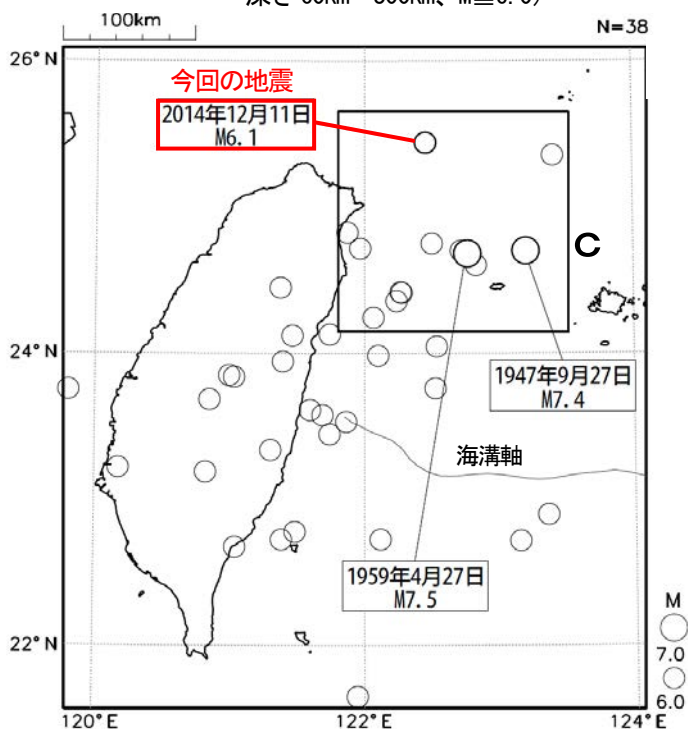


領域b内のM－T図



震央分布図

(1923年1月1日～2014年12月31日、
深さ 60km～300km、 $M \geq 6.0$)



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1947年9月27日にM7.4の地震（最大震度5）が発生し、石垣島や西表島で合わせて死者5人の被害が生じている（「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM－T図

